

栄養価の高いたまごで冬を乗り切る

西友、期間限定で“たまごメニュー”を強化

合同会社西友では、好調な惣菜において「たまごを食べよう！」をキャッチフレーズに、栄養価の高いたまごを使用したメニューにフォーカスし、2月18日（火）から3月5日（水）までの期間限定で、関東の西友店舗155店舗にて販売を強化いたします。

ミニチキンカツ重

カニ玉チャーハン

ソース焼そば（目玉焼）

ソース焼うどん（目玉焼）

ジャージャー麺（温玉）

とり親子太巻

西友では、期間中、6品の新商品を含む全10品のたまごを使用した惣菜メニューに、「たまごを食べよう！」のキャッチフレーズシールを貼付、売場でアピールします。お子様から大人まで誰もが好きなたまごは、完全栄養食品としても知られています。特に身体の免疫力を高める働きを持つ“必須アミノ酸”がバランスよく含まれているため、風邪が大敵の受験生などにもおすすめできる食材です。2月は例年たまごの相場が上がる時期ですが、西友では今回の対象商品においても、その他の商品と同様に圧倒的低価格でご提供します。

また西友・若菜では、昨年度から低価格に加え、更なるおいしさを提供するため、惣菜カテゴリーで、徹底したマーケット調査のもと、商品開発を実施。これまでに、弁当、おにぎり、パスタをリニューアルし、各カテゴリーの売上は好調に推移しております。この度新たに投入した「カニ玉チャーハン」378円（税抜）や「とり親子太巻」217円（税抜）などの6品についても、その大半を店内調理にこだわることで、「たまご料理」本来のおいしさを実現しています。

【対象商品概要】

【株式会社若菜の概要】

本社所在地：埼玉県川越市下赤坂1795-1

創業：1986年12月20日

株主：合同会社西友100%

役員：代表取締役社長 中村 真紀

事業内容：惣菜商品の製造・販売

店舗数：西友店内370店/西友全店舗数375店舗、惣菜専門店64店

工場所在地：9ヶ所—札幌、宮城（仙台）、埼玉（川越・北関東）、千葉、岐阜、京都、福岡（福岡・広川）